# 外形クランプ(ブロックタイプ)

標在庫品 R⇔景S Ver 製品ムービー公開

**IMAO** 

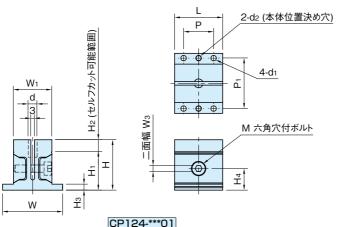


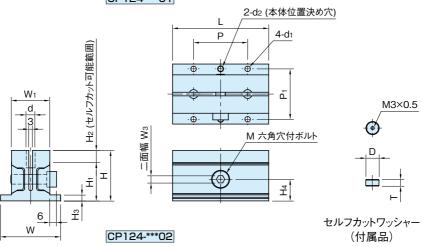


# **★One Point** — セルフカットで

セルフカットで 細長い異形状ワークに対応

本体	クサビ				
A6N01 アルマイト表面処理	SCM440 四三酸化鉄皮膜 焼入焼戻				





品	番	W <sub>1</sub>	d	L	Н	H <sub>2</sub>	W	Нз	Hı	d <sub>2</sub> (H7)	d <sub>1</sub>	Р	Pı	М
CP124-	-03201	32	7.4	40	42	10	50	5	32	5	4.5	25	42	M 6×1 -25L
CP124-	-03202			80								45		M 8×1.25-30L
CP124-	-05001	50	50 11.4	50	63	15	72	7	48	6	5.5	30	62	M10×1.5 -40L
CP124-	-05002			100								58		M12×1.75-45L

品	番	Wз	H <sub>4</sub>	D	Т	クランプカ (kN)	許容締付トルク (N·m)	質量 (kg)
CP124-03201		5	18	7	3.5	2.5	7.5	0.22
CP124	CP124-03202		10			2.0	14	0.42
CP124	-05001	8	27	11	5.5	5.5	26	0.62
CP124	-05002	10	21	11	5.5	5.5	46	1.29

#### 技術データ

ワークの繰り返し位置決め精度

±0.08

#### 付属品

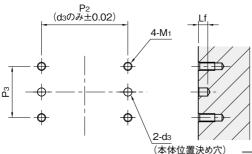
- ・セルフカットワッシャー CP124-\*\*\*01…1個 CP124-\*\*\*02···2個
- ・平行ピン(m6公差)…2個 (CP124-03\*\*\*···φ5×10L) (CP124-05\*\*\*···φ6×15L)

#### 特長

- ・クランプボルトを締めると左右の口金が中心に向かって 倒れ、ワークの外形をクランプします。
- ・クランプストロークは、1mmあります。
- ・ワーク形状に合わせて口金をセルフカットすることにより、 様々なワークに対応することができます。
- ・シンプル&コンパクト設計により、ワークの多数個取りに 最適です。

#### 使用例・使用方法

#### ■取付穴加工図

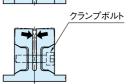


本体位置決めには、付属の平行ピンをご使用ください。

## ✓ 注意事項

- ・破損及び変形防止の為、ワークがない状態での締付け は行わないでください。
- ・セルフカット可能範囲を超えてセルフカットをしないでくだ さい。



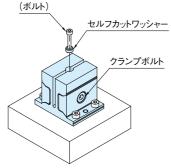


品	番	d₃ (H7)	Lf	M <sub>1</sub>	P <sub>2</sub>	<b>P</b> <sub>3</sub>
CP124-0	CP124-03201		5	M4×0.7	42	25
CP124-	03202	5	) 5	W4 ∧ U.7	42	45
CP124-	05001	•	8	M5×0.8	62	30
CP124-0	05002	6				58

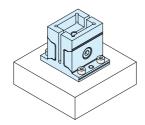
⊃ 次頁へつづく

### ■セルフカット方法

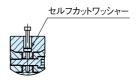
①セルフカットワッシャーの取付け セルフカットワッシャーを取付け穴に挿入してから、 クランプボルトを締め込んで固定します。 (ボルトなどを使用すると、取付けが簡単です。)



②口金のセルフカット ワーク形状に合わせて口金をセルフカットします。

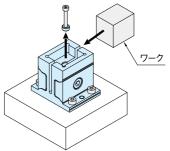


注)セルフカット可能範囲を 超えないようにしてください。



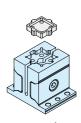
注)セルフカットワッシャーは、 取付け穴の奥に当たるまで 押し込んでください。

③ワークの取付け クランプボルトを緩めてセルフカットワッシャーを 取外してから、ワークを取付けます。 クランプボルトを締め込んで固定します。

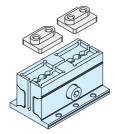


※上記手順でセルフカットを行うと、口金とワー クとのクリアランスは、口金の動作方向で 0.5mmとなります。

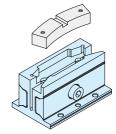
#### ■使用例



ショートタイプにて ワーク1個取り



ロングタイプにて ワーク2個取り



ロングタイプにて ワーク1個取り